

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公表番号】特表2004-525982(P2004-525982A)

【公表日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-033

【出願番号】特願2002-583414(P2002-583414)

【国際特許分類】

C 0 7 D 401/06 (2006.01)

A 6 1 K 31/4433 (2006.01)

A 6 1 K 31/4436 (2006.01)

A 6 1 K 31/444 (2006.01)

A 6 1 K 31/4725 (2006.01)

A 6 1 K 31/498 (2006.01)

A 6 1 P 25/20 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/00 (2006.01)

C 0 7 D 401/14 (2006.01)

C 0 7 D 405/14 (2006.01)

C 0 7 D 409/14 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 401/06

A 6 1 K 31/4433

A 6 1 K 31/4436

A 6 1 K 31/444

A 6 1 K 31/4725

A 6 1 K 31/498

A 6 1 P 25/20

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/00

C 0 7 D 401/14

C 0 7 D 405/14

C 0 7 D 409/14

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年4月1日(2009.4.1)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項1

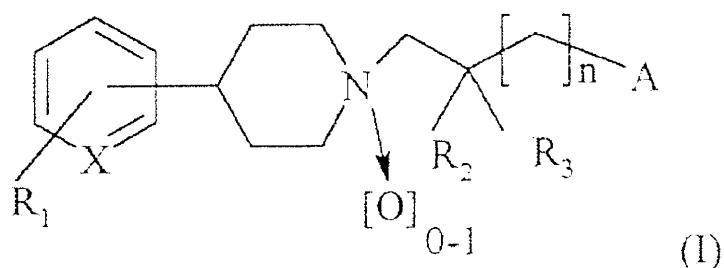
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】

式(I)：

【化 1】



[式中、

X は、N または CH を表し、

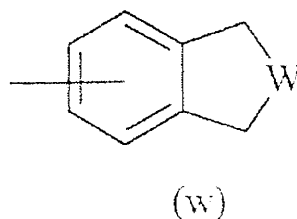
R₁ は、水素またはハロゲン原子または CF₃ 基を表し、

R₂ および R₃ は、独立して水素原子またはメチル基を表し、

n は、0 または 1 であり、

A は、式 (W) :

【化 2】



[ここで、W は、

- 環系が、1 つもしくは 2 つのハロゲン原子または 1 つもしくは 2 つの (C₁ ~ C₄) アルキル、(C₁ ~ C₄) アルコキシまたは CF₃ 基により置換されることができる、1 つもしくは 2 つの窒素原子を含む、芳香族または飽和の 6 - 員環系を形成しているか、

- あるいは、環系が、1 つまたは 2 つの (C₁ ~ C₄) アルキル基で置換されることができる、窒素、酸素もしくは硫黄原子を含む、芳香族または飽和の 5 - 員環系を形成している] の縮環した複素環式基を表す]

の化合物、ならびにそれらの N - オキシドおよびそれらの塩または溶媒和物。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 2

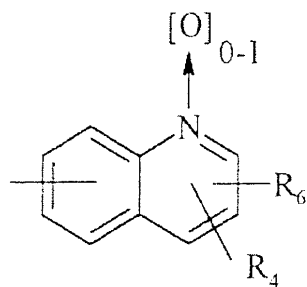
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

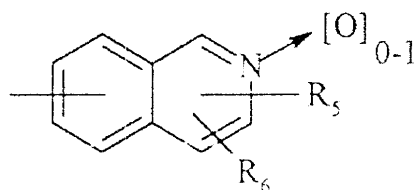
【請求項 2】

A が、式 (a) または (b) :

【化 3】



(a)



(b)

[ここで、

R_4 は水素またはハロゲン原子、 $(C_1 \sim C_4)$ アルキル基、 CF_3 基またはアミノ、モノ $(C_1 \sim C_4)$ アルキルアミノまたはジ $(C_1 \sim C_4)$ アルキルアミノ基を表し、

R_5 は、水素またはハロゲン原子、 $(C_1 \sim C_4)$ アルコキシ基、 $(C_1 \sim C_4)$ アルキル基または CF_3 基を表し、

R_6 は、水素原子、 $(C_1 \sim C_4)$ アルキル基または $(C_1 \sim C_4)$ アルコキシ基を表す]

の基を表す請求項 1 に記載の化合物およびその塩または溶媒和物。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0004

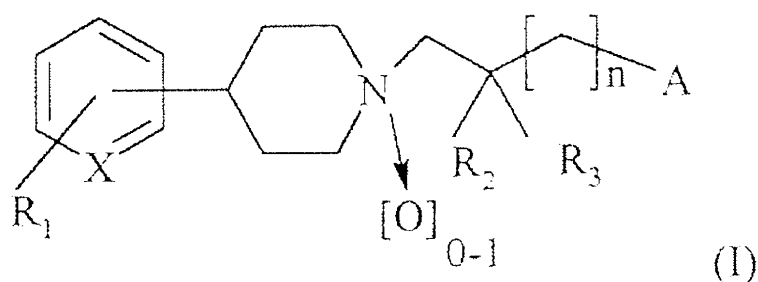
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0004】

したがって、1つの観点によれば、本発明は、式(I)：

【化 1】



(I)

[式中、

X は、N または CH を表し、

R_1 は、水素またはハロゲン原子または CF_3 基を表し、

R_2 および R_3 は、独立して水素原子またはメチル基を表し、

n は、0 または 1 であり、

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0008

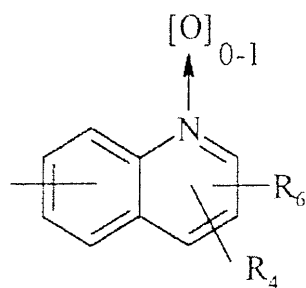
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

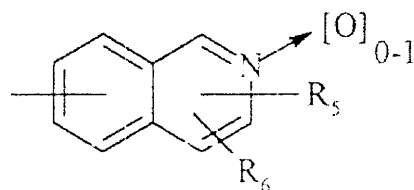
【0008】

好ましい観点によれば、本発明の主題は、A が、式(a)または(b)：

【化 3】



(a)



(b)

[ここで、

R_4 は水素またはハロゲン原子、 $(C_1 \sim C_4)$ アルキル基、 CF_3 基またはアミノ、モノ $(C_1 \sim C_4)$ アルキルアミノまたはジ $(C_1 \sim C_4)$ アルキルアミノ基を表し、

R_5 は、水素またはハロゲン原子、 $(C_1 \sim C_4)$ アルコキシ基、 $(C_1 \sim C_4)$ アルキル基または CF_3 基を表し、

R_6 は、水素原子、 $(C_1 \sim C_4)$ アルキル基または $(C_1 \sim C_4)$ アルコキシ基を表す]

の基である式 (I) の化合物、およびそれらの塩または溶媒和物である。

【 手続補正 1 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 請求項 1 5

【 補正方法 】 削除

【 手続補正 2 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 請求項 1 6

【 補正方法 】 削除

【 手続補正 3 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 請求項 1 7

【 補正方法 】 削除

【 手続補正 4 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 請求項 1 8

【 補正方法 】 削除